

いしがき

編集・発行／沖縄県石垣市総務部企画室 石垣市美崎町14番地 ☎(09808)2-9911



庭木として普及しているプルメリア。

かなり大株に育ち、白、黄、赤の目をもつ株など交配品種が多い。

良い香りを放つので、ランやカーネーションと共にレイに使われている。 (石中東 大浜さん宅)

1991年 7月号
No. 240号

平成3年7月31日発行

人口と世帯数

総人口……………42,554

男……………21,376

女……………21,178

世帯数……………14,271

(平成3年6月末現在)

市制施行

44周年
記念式典

新しい時代への展望
豊かな未来像の実現

石垣市は昭和二十二年七月十日に市制を施行し、今年で四十四周年を迎えます。その記念式典が、七月十日午前十一時から市民会館中ホールで行われました。

式典に先立ち、参加者全員により、市民の心のよりどころである市民憲章が朗唱されました。式典では、参加者全員により市歌が斉唱され、宮良助役の開式のことばの後、物故市民の冥福を祈って、黙とうが捧げられました。

半嶺市長は「本市は復帰以来、国、県の積極的な振興策とご指導により、交通網の整備をはじめ、社会資本の着実な整備をすすめてまいりました。二十一世紀へ向かう大きな時代の潮流の中で、第三次振計に向け新しい時代を展望して、その豊かな未来像の実現に邁進する決意です。本市の新たな創造と発展をめざし市民共々に努力していく決意を新たにしているものです」と、式辞を述べました。続いて桃原市議会議長のあいさつがありました。

その後、永年勤続市職員の表彰が行われ、半嶺市長から



半嶺市長から永年勤続市職員に賞状と記念品が手渡された

賞状と記念品が手渡されました。

市役所庁舎全館冷房
市民サービスの向上

石垣市役所の庁舎全館冷房点火式典が、市制施行記念日の七月十日午前九時から一階ロビーで行われました。

半嶺市長は「このたびの庁舎全館冷房は、市役所を訪れた市民が快適に用事ができるようにということと、職員の労働環境改善のために設置しました。市議会の理解と施行業者の尽力により、予定期間ないで竣工することができました。」

今後とも、より一層の市民サービス向上に努めます」とあいさつし、冷房稼働のスイッチオンをしました。

この後、桃原市議会議長が「これまで市民から市役所を全館冷房にしてほしい、という苦情が何度もありました。職員のみなさんはこれまで以上に市民サービスに努め、全力で奉仕してください」とあいさつし、職員を激励しました。

八重山市町会代表の友利竹富町長の祝辞の後、豊里友松給食センター所長が受賞者代表あいさつを述べました。
【永年勤続市職員被表彰者】
豊里友松、大盛キヨ、下野栄信、国吉竹市、大底朝要、大盛清子、山盛盛吉、上原順子、上地節子、下地スエ、下野紀子、入川のり子、亀川静枝、豊川洋子、知名房子、屋比久克子、前津明美、福原優子、具志堅淑子、佐久川賢三、系洲芳子、大工末、東黒島美代、米盛三千弘、平良初美



登野城子ども会の勇ましい太鼓打ち



五穀の種子授け

豊年祭

アミユ
雨ユ
タボーラリ



華麗に林立する各字の旗頭



新川の長老、古老による巻踊り



ツナヌミン



アヒャー網を結え、婦人たちの熱狂的なガーリー

市長との座談会

最近の流行語に3Kという言葉がある。これには「きつい、きたない、くらい」という意味があり、農業は3Kの典型的な例としてよくあげられる。果たして、その実態はそうであろうか。本市には現在、農業後継者(三十五歳未満)が六十二名いる。今回、県の主催した「農業青年ふれあいの船」に参加した農業青年を中心に、市長との座談会が七月一二日に開催された。そこでは、石垣市の農業青年が、農業に関心を持つ女性が農業をどのように考えているのかがじっくり話し合われた。以下、座談会内容を掲載する。



半嶺市長

若者が語る 明るい農業

「今若者にとって

農業は……」

司会 皆さん、こんにちは。

これより、農業後継者のみなさんと半嶺市長との座談会を開きます。先月の十五日から二十一日までの七日間、「第四回沖縄県農業青年ふれあいの船」が実施され、台湾への視察研修がありました。これには県内から九十名が参加し、地元・石垣からは十三名(男六名、女七名)の農業青年及び農業に関心を持つ女性が参加しました。今回の座談会には、その中から五名と八重山地区青年クラブ会長の嶺井君にきていただきました。せっかくの良い機会ですので、気軽に意見交換をしていただきましたと思います。まず始めに、根間君から「ふれあいの船」に

参加しての感想からどうぞ。

実りあった

台湾研修

根間君 僕は伊原間で農業を営んでいます。今回の視察は大変楽しく、有意義でした。参加者が少なかったのには残念でしたが、できればずっと続けてほしいですね。

多宇さん 私はこういった視察研修は初めてで、また、初めての海外旅行でした。思ったより固苦しい研修ではなかったですね。どちらかという自由に視察できたという感じですよ。台湾のマンゴー園の規模の大きさには驚きました。

豊川君 今回の視察研修は熱帯果樹が主でしたので、特に勉強になりました。根間君からもお話があったように、この視察研修を継続してほしいと思います。というのは、農業青年の連帯意識を深めるためにもぜひ必要なんです。

川満君 台湾は地域の気候風土にあった農業をしているなという感じがしました。そして、農業規模の大きさには圧倒されました。視察も良かったんですが、農業に関心のあ

—座談会出席者—

- * 半嶺 當 泰
(石 垣 市 長)
 - * 根 間 建 有
(太 陽 の 花 石 垣 支 部)
 - * 川 満 芳 照
(農 業 青 年 ク ラ ブ)
 - * 豊 川 佳 津 朗
 - * 多 宇 祐 子
(八 重 山 郡 農 業 共 済)
 - * 松 原 良 子
(八 重 山 宮 古 綜 合 農 業 開 発 調 査 事 務 所)
 - * 嶺 井 善
(青 年 ク ラ ブ 会 長)
- 司会・高 木 健
(市 企 画 室 長)

農業後継者と



農業後継者と半嶺市長が和やかな雰囲気の中で石垣市の農業の将来像について語る

る女性と話す機会がもてたことや、多くの仲間ができたことは、このうえもない喜びです。視野が広がったという感じですが。

松原さん 私はこれまで農業に接したことがなく、当初は不安でした。でも、農業には関心がありましたので、今回参加しました。台湾は隣の国

ですが、生活環境や衛生面は日本とだいぶ異なりますね。台湾の国民は明るくて、働きの者だな、という感じがしました。今回、参加した農業青年も前向きな考えかたの方が多く、「沖縄の農業は明るい」と実感しました。(笑い)

嶺井君 私は今回の研修には参加できませんでしたが、別に台湾の視察をする機会があったんです。そして、初めて石垣の良さが分かりました。次回は、ぜひ参加したいと思っています。

司会 皆さんそれぞれ、大変実りある研修だったようですね。市長からコメントがあります。

若者がもっと 農業に関心を

市長 皆さん若者の熱意がひしひしと伝わってきました。沖縄県は、復帰後、本土との格差をなくすために、特別措置法により、農業基盤整備をはじめ、都市、空港、港湾の整備等を行ってきました。特に、農業基盤については、本市は県下でも先がけて基盤整

備を行ってきました。この整備された基盤をどう生かすかが、今後の課題なんです。そのためには、どうしても若い皆さんが、農業に目を向けてほしいんです。今回の研修で皆さんが農業にさらなる情熱をもっての対し、大変嬉しく思っています。



台湾視察(マンゴー農家で試食)

営農者としての現状は

司会 ここで、松原さんと多宇さんにお聞きしたいと思いはどのようなものでしょうか。

農業青年は
明るくすばらしい



松原良子さん

松原さん そうですね。これまでは農業はやっている割りには収入に合わず、きついでろうな、というイメージしかありませんでした。そして、最近、3K(きつい、きたない、くらしい)という言葉が流行っていますが、まさにそのイメージでした。しかし、今

農業青年は
勤勉家

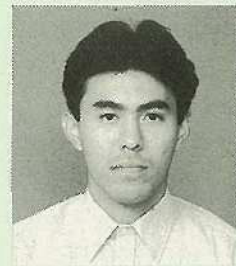


多宇祐子さん

多宇さん 私は農家の娘なんです。農業を知らないんです。それで、私はこれまで農

有意義だった
「ふれあいの船」

八重山農業改良普及所
友利仁志



今年で四回目を向かえた沖縄県農業青年ふれあいの船は、亜熱帯農業の先進地を視察し、農業振興に生かすとともに、農業青年の技術や知識の交流を図ると同

時に、農業に関心を持つ若い女性を同行させ、日頃の活動成果を交流し合うことにより、農業、農村社会に対する正しい理解を深めてもらうことを目的として実施された。今回は石垣市より農業青年六人、女性七人の計十三人が参加し、過去三回を含めると合計三十一人の若者たちが参加したことになる。

研修では、マンゴー産地や台北中央市場などを視察したほか、鳳山熱帯園芸試験所、農業試験所嘉義分所

を訪問し、台湾農業の現状や課題などを学んだ。また研修のもうひとつのねらいである交流では、農業青年らは国際化する中での自らの農業経営に自信と希望を持ち、女性たちはロマンあふれる青年らの明るさと行動力、農業にかける情熱を知っただろう。多くの出会いがあり、理解があった、男女だけではなく青年同士の友情も生まれたことは、これからの沖縄農業にとって大きな財産となることだろう。

司会 皆さんの今の発言は農業青年にとって、大変、励みになったことだと思いますよ

それでは次に皆さんそれぞれの農業経営の現状をお聞かせください。

好きな農業で
人生を満喫



根間建有君

根間君 僕ほど好きな農業をやり、人生を楽しんでいる人はいないんじゃないかな、と思うほどです。僕は花卉(主

にキク)を作っていますが、それ以外の農業は知らないんです。というのは、一言で農業といってもいろいろ専門分

ました。しかし、それは私の思い違いでした。彼らは、自分でハウスを持つなどして、作物を研究するとともに、経営者としても勉強しているんですね。ある日、農業青年に尋ねて見たことがあるんです。「どうして太陽に照らされながらきつい仕事をしているんですか」と。すると彼はこう答えました。「この仕事が好きだから」と。その時私は、大変、感動しました。これからも農業青年の皆さんに頑張

野があるわけですからね。ちょっと話はそれますが、先ほど女性の皆さんのお話に関連しますが、女性は無理して農

一日も早く 本土直行便を



豊川 佳津朗 君

業を好きにならなくて良いと思います。その人を好きになればいいんですからね。(笑つ)

豊川君 僕は家業を継いで二年間、電気店を経営していました。しかし、自分の目標とするものはちょっと違っていたような気がしていました。それで、父が以前に農業していたこともあって、思いきって昨年の十月から農業に徹し、マンゴーを栽培しています。自分の人生はこれからだという充実感があり、今は毎日が幸せです。僕はせっかちの方ですが、農業をするようになって心の落ち着きができ、素直な人間になったような気がします。(笑う) 市民憲章推進協議会では花いっぱい運動を展開していますが、すばらしいことだと思いますね。僕も自分の農場の周囲を

花でうめつくしたいと考えています。最後に市長にお願いですが、本土直行できる空港を一日も早くつくってほしいですね。

市長 そうなんです。位置の

ウリミバエの 早期根絶を



川満 芳照 君

川満君 僕は農業をして三年になります。父はさとうきびとパイナップルを作っていました。僕はハウス栽培に興味がありましたので、野菜の研究をしてきました。現在はスイカを

問題で将来に禍根を残さないように現在、慎重に審議していますが、早々に決断しなければならぬ時期です。現空港ではコンテナに積めないばかりか、鮮度もおちるんです。水産物にしても同じことが言えます。そして、一番大きな問題は現空港の滑走路の長さからして飛行機の離着陸に危険ということ。また、住宅地に隣接していますので、騒音問題も大きなネックになっています。そういう意味で一日も早く、本土へ直行できる空港を建設したいと思っています。

主にして、後作としてメロンを栽培しています。しかしウリミバエが根絶されていないので、県内消費しきれない状態なんです。早めに根絶してほしいですね。

未来の石垣市の農業は明るい

市長 平成五年度にウリミバエ根絶が達成される予定です。ウリミバエが根絶すれば、スイカやメロンの出荷は大いに期待できますね。石垣島の亜熱帯海洋性気候を利用して、本土市場の端境期に向けて出荷できますからね。そして同

本土出荷へ向けての 流通機構の設置を



嶺井 善 君

時に、豊川君からお話があったように、本土直行便ができれば、なおさら期待できると思っています。ウリミバエ根絶と新空港建設が早期実現すれば、石垣市の農業の展望には大変、明るいものがあります。

嶺井君 僕は農業をして五年になり、父が野菜を作っていたので、その手伝いをしていました。花卉に興味があったので、昨年からキクを栽培しています。ただいま市長から石垣島の気象特性を利用して、本土市場の端境期にむけての出荷のお話がありました。これは花卉についても言えることなんです。僕は熱帯性の花卉は、絶対いける、と思います。しかし、流通が問題なんです。

市長 嶺井君の言うとおりです。また、農家の皆さんと本土市場とのパイプ役として流通センターは将来、必要なのだと考えています。これからの新しい農業は情報交換が必要です。買い手が何を望んでいるか、どういうニーズがあるのかを生産者である農家の皆さんは知らなければいけません。そのために媒介役として流通センターが必要なんです。

農業後継者としての抱負は

司会 次に、皆さんの今後の農業にたいする抱負をお聞かせください。

観光客に

島自慢のフルーツを

川満君 今作っているスイカとメロンに力を入れ、品質の良い作物にしていきたいと思っています。そして、時期によっては県外出荷したり、島内ではホテルと連携して、観光客に石垣島自慢のフルーツを食べてもらいたいですね。

多くの女性が

農業に関心を

松原さん 農業に良いイメージを持っていない女性が結構多いんですね。それで、私はそれを打ち消していきたいと思っています。石垣島に住んでいる方なら、大なり小なり農業に関心があると思うんです。農業青年クラブもありますので、一日体験ということや軽い気持ちで「土にふれる」

機会をもってみたら、と思います。私は今後、できるだけ多くの女性に農業に関心を持ってもらいたいと思っています。そのためにも仲間づくりをしていきたいですね。

島に適した

品種開発をしたい

嶺井君 僕は農業で最も大切なことは、無理せず自分にあった農業をコツコツすることだと思っています。そして自分があった目標に向かって努力することが大切だと思います。僕は今、石垣島にあった花の品種開発に取り組んでいます。将来は新種を作りたいですね。農業は人間らしく、余裕をもって一年中、仕事ができますので、僕にとっては最高の仕事ですね。

台風対策のための

施設導入など

根間君 僕にとってもまさにその通りです。仕事はどのよ

うな仕事でも楽な仕事はないと思うんです。ただ、その仕事が好きであれば、自然に生きがいを感じるようになると思います。ただ、農業には台風という大きな問題があります。それで、今後の課題として、施設を導入するなどして、いかに台風対策をするかが課題だと思っていますね。

畑を

花いっぱい

豊川君 今、お二人が話されたことに僕も同感です。他の人が苦勞と思っていることでも、僕は「自分には苦勞はない」といつも思っています。僕は花がとて好きですので将来は畑を花畑にしたいと思っています。

じっくりと農業を

勉強したい

多宇さん 前にも話しましたが、私は農家の生まれでありながら農業をあまり知らないんです。仕事から農業を知らないと業務に支障をきたすことさえあるんです。これは私

が今回視察研修に参加した理由のひとつでもあるんです。これからは農業のことを勉強し、農家の皆さんと直に接してみたいと思っています。

司会

「明るい農村」とよくいわれますが、皆さんのイメージからして、まさにそのとおりだと思います。それでは農業青年クラブの会長である嶺井君からクラブ活動の紹介をどうぞ。

うるおいのある島に

嶺井君 農業青年クラブは、お互いの情報交換をしたり、ダンスパーティーをするなどして、いろいろな活動をしています。また、沖縄本島や本土の農業青年と交流を深め、情報交換も行っていますので農業を志す多くの青年に加入してもらいたいですね。

市長

今日は、農業青年の皆さんからの農業の現状や農業に対する意欲や抱負を聞くことができ、大変、良かったと思います。そして、皆さんのような農業に情熱を傾けている青年をみて、石垣市の農業には明るい展望がある、と感じました。幸い、本市は自然条件や、気候風土からして、亜熱帯農業の特性を活かすことができます。私が常日頃、思っていることは、「島から物を生産する力がなければ島は枯れる」ということです。それで、行政としては農業はもちろんのこと、第一次産業に力を入れているわけです。

観光産業ももちろん大切ですが、これは第一次産業がしっかりしてはじめて成り立つものなんです。農業基盤整備も着々と整備されつつありますので、農業の将来には大変、明るいものがあります。将来は石垣島は日本の生産基地と保養基地として位置づけ、うるおいのある島・石垣島に全力を注いでいきたいと思っています。そのためにも、若い皆さん方の協力が必要なんです。今後とも石垣市の経済発展のためにも頑張ってください。本日は長時間にわたり、どうもありがとうございます。

女性シリーズ ⑧

島のミッドダウン

人間にとって最も大切な心と身体の健康。その医療業務に携わって五年目を迎える外間信子さん(二十七歳) 琉球大学の保健学科を卒

【地域医療に役立ちたい】

業後、八重山病院に四年間勤務。そして、今年の五月



やさしい笑顔で検診をする外間信子さん

から八重山保健所の看護課に保健婦として配属された。

「以前から保健婦の仕事に興味を持っていました。まだ、くわしい業務内容は分かりませんので、これからは勉強ですよ」と、満面に笑みを浮かべて話した。

当間看護課長の話によると「信子さんは芯が強く、

仕事も細かく、とても気がやさしいですね」と絶賛。

保健婦の仕事は幅広い。集団検診、健康相談、機能訓練、家庭訪問・手紙や電話による相談等々……。そして、身体の病弱の方を少しでも元気に、健康の方がより健康に指導していくのが保健婦の大きな役目と

のこと。
「私は小さい頃から、みんなのために役立つ仕事をした、というのが夢でした。その夢がかない医療業務に携わっていますが、できれば将来、ずっと続けていきます。そして、地域住民のために少しでも役立ちたいと思っています」と、抱負を語った。

お願い

「島のミッドダウン」シリーズは、地域で活躍している女性を対象にしています。身近にそういう方がいれば企画室(二一九九一内線二二二四)までご一報ください。

児童扶養手当 特別児童扶養手当 の支払い及び現況届

児童扶養手当・特別児童扶養手当受給者の皆様へお知らせいたします。

平成三年八月十二日から、郵便局・金融機関に支払いと振込みが行なわれます。それぞれの指定場所で受け取りください。

なお、次の日程で現況届も行ないますので、早目に届出

障害を持っている方は リハビリ訓練を

市では、昭和六十三年度から機能回復訓練事業を実施しています。

これは、障害を持った方々を対象に、医師の診断や保健婦を中心にリハビリ訓練等が



ください。

◆現況届受付

◆期間 平成三年八月十二日
～九月十日

◆時間 午前九時～午後四時
まで(土曜日は午前中)

◆場所 石垣市役所民生課窓
口

行われます。

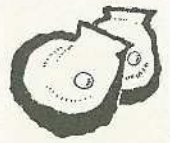
実施日は毎月二回で、第一第三金曜日の午後一時から午後四時までで、老人保健センターで実施され、診察料は無料です。

現在、会員は二五名おり、「同じ病気の人が一生懸命、リハビリ訓練をしている姿をみると励みになります」と会員から喜ばれています。

リハビリ訓練の参加希望者は医師の診断書を持参のうえ保健予防課へお申しこみください。

二一九九一一・内線三〇三

おたより



市長・クロチョウガイ

「心の健康相談」

八重山保健所

山崎和子

皆さんは心の健康について考えたことがありますか。

近年、医療の進歩により、身体の病気のほとんどを治すことが可能になってきました。しかし、その反面、心の病気が増えてきたことも事実です。

健康というと人は皆、身体のことだけに目を向けがちですが、人の体が疲労するのと同じように人の心も疲労し、また傷つきます。

私達の心は、どう気を配ろうと「病い」にさらされ、「病い」に侵されることがあります。

心が病むということは、病んだ心を抱えているご本人はもちろんのこと、その人をも

りまく人々、特に家族にもいろいろな影響を与えます。

そういう人達のために、保健所では七月から「こころの健康相談」を月二回開催することになりました。

不眠・不安・幻聴などが、なかなかとれず悩んでいる方。受診はしたことがないが、診てもらいたい方。感いは、以前は病院に通っていたが、中断している方。本人・家族同伴はもちろん、家族の方だけでもかまいません。

その日は、八重山病院の先生が来て、相談に応じますので、病院に行きづらい人もお気軽におこし下さい。もちろん、秘密は守ります。

なお、予約制になっていきますので、なるべく早く連絡をして下さい。開催日時・場所・連絡先は次の通りです。

★日時
毎月第一金曜日

第三月曜日
午後一時～三時

★場所

八重山保健所 二階
コミュニケーションルーム

★連絡先

保健予防課・山崎和子

「原爆の日」に黙とうを

8月6日(広島)・8月9日(長崎)

8月15日の終戦記念日は

「平和の鐘」鐘打式

八月六日と八月九日は広島及び長崎に原爆が投下された日です。今年には原爆被爆四十周年にあたり、広島及び長崎では原爆の日「慰霊並びに平和祈念の式典」が挙行されます。

式典では、広島市長及び長崎市長から全世界に向け、核戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を強く訴える「平和宣言」が行われます。同時に、原爆死没者の冥福と世界恒久平和の確立を祈念し、原爆投下時刻

探に合わせ全国的に一分間の黙禱が捧げられますので市民のご協力をお願いします。
○八月六日(広島市)
黙禱・平和の鐘
八時十五分から一分間
○八月九日(長崎市)
黙禱
十一時二分から一分間
また、本市では、終戦記念日の八月十五日正午から新栄公園で、恒例の「世界平和の鐘」の鐘打式を行いますので市民多数ご参加ください。

教育委員会だより

自然体験仲間づくり

子どもたちに心のたくましさを

石垣市教育委員会では、小中学生を対象とした特別事業「自然体験仲間づくり事業」を開催することになった。

この事業の主旨は、現代の子供達は、自然体験や物事に

対する感動体験に乏しく、ものを大切にしたり、自分で創意工夫して困難に耐え、ある

いは他人と助け合い連帯するという意義が薄れてきていま

す。長期にわたる自然生活体験をとおして、子供達自らが、そのことに気づき、心の豊かさや、たくましさ育てることを目標としている。

期間は、八月五日から八月十二日までの七泊八日と長期にわたるが、前期を西表島綱取りの奥地や崎山村で実施する。キャンプクラフト(生活の用具作り)、や山越え(自然

後半八月八日から十二日までは、場所を鳩間島に移動して、海水浴、シュノーケリング教室やイダフニ体験等を実施する。

キャンプにおける安全を確保するためスタッフ二〇名の外関係機関等と連携を密にして、毎日午前九時には、その日の状況を教育委員会に報告することになっているのでその日の状況は、社会教育課へお問い合わせください。
電話三〇三三三、七二六九番まで。



心の輪を広げる 体験作文を募集

「国際障害者年（一九八一年）」以降、障害を持つ人、持たない人が「共に生きる社会」をめざし、学校、職場、地域でさまざまな取組の輪が広がっています。

これらの取組の促進を図るため、体験と心のふれあいについての発表の場を設けることとし、次のとおり作文を募集しています。

- 一、募集テーマ
出会い、ふれあい、心の輪
- 二、応募資格 小学生以上
- 三、応募期限 九月九日まで
- 四、応募方法

- (1) 募集は小、中、高及び一般の四部門で行います。
- (2) 用紙は原則として四百字詰原稿用紙（B4版縦書き）とし、小・中について二〜四枚程度、高校・

一般については五〜八枚程度。

- (3) 別紙にタイトル、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、性別、職業、又は学校・学年、住所、電話番号その他参考事項（障害の有無等）を書いて応募作品に添付してください。

※問い合わせ先

総理府障害者対策推進本部
担当室
☎〇三―三五八一―七三八一

毎月勤労統計調査 特別調査のお願い

労働省では、本年七月一日現在で、常用労働者を一人から四人雇っている事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査を、一〜四人規模事業所における賃金、労働時間及び労働者数の動向を都道府県別に明らかにするなどの目的をもつ大切な調査です。調査対象となる事業所には八月中旬から、統計調査員がお訪ねします。調査した内容は統計を作るためにのみ使わ

《国民年金保険料未納のお知らせ》

4、5、6月分の 国民年金保険料は、お早目に!!

◆保険料の納付は将来の年金受給に大きくえいきょうします。納め忘れのないよう心がけましょう。

◆保険料は 月額 9,000円です。

◆保険料を納めることがいちじるしく困難な場合は、保険料の納付を免除される制度があります。保険料を未納のままにしないで、一度ご相談においでください。

※納付書を紛失した場合、再発行しますので、年金係までご連絡ください。

◆老齢福祉年金を受給している方は“国民年金証書”を郵便局に提出して年金を受取ります。

国民年金証書を紛失しますと、市役所に再交付の申請をしなければなりません。

しかし、届出をしても再交付まで時間がかかり、実際に年金を受取るまではさらに遅れます。

証書は大事なものです。絶対失くさないよう注意してください。

◆詳しくは◆

保険年金課年金係へお問い合わせください。

電話 2-9911 番（内線 296・297）

れますので、安心し、ご記入ください。
△お問い合わせは▽
県統計課
☎二―四九五四

うむっさ島声'91

若者による方言見直しと、新しい文化を創造しよう――というこ

とで、八月十八日に『うむっさ島声'91〜キョングン・島唄メッセージ〜』が市

県統計課右垣市登野城駐在
（八重山支庁内）
☎〇九八（八〇〇）―二〇五〇

民会館で開催されます。

これは、石垣市民憲章推進協議会（長田紀良会長）・石垣市青年団協議会（南風野哲彦会長）・月刊ゆう編集室の

共催によるものです。

この催しは、先人たちの築いてきた島の味わいのある島声を継承していくためのきっかけをつくらう――というものです。

チケット代金は次の通りです。早めにお買い求めください。

- ★シングル券（一人）八百円
- ★ペア券（二人）千五百円
- ★グループ券（五人）三千円

市民カレンダー (はづき) 8月 葉 月 AUGUST

日 曜	旧 暦	潮 汐	行 事
1 木	6/21	満 10:11 22:41 干 4:21 16:24	水の日、観光週間(~7日)、パインの日、八重山青年会議所創立30周年記念式典、卓球・社交ダンス(老人福祉センター)・手話サークル碧の会・絵画サークル群星・絵本づくり同好会(文館)
2 金	22	満 11:01 23:15 干 5:07 16:55	石垣市民踊愛好会(文館)・リハビリ教室・手芸・グランドゴルフ(老人福祉センター)
3 土	23	満 12:08 干 6:05 17:31	お口童話映画会(市民会館)、お話し玉手箱②(文館)
4 日	24	満 0:00 13:50 干 7:21 18:19	
5 月	25	満 1:04 15:57 干 8:57 19:53	選挙区制について講演(市民会館)、大正琴(老人福祉センター)
6 火	26	満 2:31 17:19 干 10:19 21:54	広島原爆忌、ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会(文館)、舞踊・沖縄県かりゆし長寿大学特別講座(老人福祉センター)
7 水	27	満 3:52 18:11 干 11:23 23:10	鼻の愛護デー、八重山ギターアンサンブル・石垣市民踊愛好会(文館)・書道・7月期決勝ゲートボール大会・陶芸教室・健康相談(老人福祉センター)
8 木	28	満 4:59 18:52 干 12:14	手話サークル碧の会・絵画サークル群星・児童文化サークルいちご会(文館)・囲碁・陶芸教室(老人福祉センター)
9 金	29	満 5:57 19:25 干 0:06 13:00	長崎原爆忌、社交ダンス・グランドゴルフ(老人福祉センター)
10 土	7/1	満 6:48 20:01 干 0:56 13:41	三宝きえ講演(市民会館)、八重山婦人連合会主張大会(市民会館)、税務相談(市民会館)・お話し玉手箱③(文館)・社交ダンスチャリティーパーティー(平得公民館)
11 日	2	満 7:36 20:33 干 1:41 14:18	
12 月	3	満 8:20 21:04 干 2:22 14:56	カラオケ(老人福祉センター)
13 火	4	満 9:05 21:35 干 3:05 15:29	親と子の手細工教室<小学校低学年>・大川老人クラブ・ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・短歌会(文館)・生花・三味線(老人福祉センター)
14 水	5	満 9:52 22:03 干 3:50 16:01	八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンスクラブ(文館)、健康体操(老人福祉センター)
15 木	6	満 10:39 22:34 干 4:35 16:33	終戦記念日、手話サークル碧の会・絵画サークル群星・絵本づくり同好会(文館)、詩吟・卓球(老人福祉センター)
16 金	7	満 11:32 23:05 干 5:22 17:00	旧七夕、親と子の折り紙教室(文館)・リハビリ・グランドゴルフ・手芸(老人福祉センター)
17 土	8	満 12:51 23:46 干 6:22 17:28	お話し玉手箱④(文館)、八重山老人クラブ展示会<~18日>(岡崎会館)
18 日	9	満 15:27 干 7:48 17:59	方言見直し大会(市民会館)
19 月	10	満 0:46 17:35 干 9:36 20:07	大正琴(老人福祉センター)
20 火	11	満 2:21 18:05 干 10:50 22:13	親と子の手細工教室<小学校高学年>・ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・児童文化サークルくにぶん木の会(文館)、舞踊・健康相談(老人福祉センター)
21 水	12	満 3:51 18:23 干 11:36 23:12	八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・八重山文化研究会(文館)、書道(老人福祉センター)
22 木	13	満 4:51 18:43 干 12:09 23:55	旧盆、アンガマ、古謡・陶芸(老人福祉センター)
23 金	14	満 5:37 19:03 干 12:41	旧盆、グランドゴルフ・社交ダンス(老人福祉センター)
24 土	15	満 6:13 19:23 干 0:31 13:07	旧盆
25 日	16	満 6:51 19:48 干 1:02 13:36	
26 月	17	満 7:25 20:10 干 1:37 14:01	カラオケ(老人福祉センター)
27 火	18	満 8:00 20:36 干 2:08 14:29	ジャギー同好会・講座「八重山の古文書」・八重山風愛好会(文館)・生花(老人福祉センター)
28 水	19	満 8:39 21:00 干 2:44 14:56	第3回夏の八重山音楽会(市民会館)・八重山ギターアンサンブル・コーラスあかようら・フォークダンスクラブ(文館)・健康体操(老人福祉センター)
29 木	20	満 9:16 21:26 干 3:18 15:22	文化財保護法施行記念日・手話サークル碧の会・絵画サークル群星・児童文化サークルいちご会(文館)
30 金	21	満 10:00 21:56 干 3:59 15:49	
31 土	22	満 10:53 22:31 干 4:46 16:17	